

# 会 議 録

## 1 会議名

令和3年度 第1回金谷区地域協議会

## 2 報告

令和2年度地域活動支援事業の完了について

## 3 議題（公開・非公開の別）

(1) 自主的審議事項「金谷区の防災機能強化について」（公開）

## 4 開催日時

令和3年4月28日（水）午後6時00分から午後7時50分まで

## 5 開催場所

福祉交流プラザ 第1会議室

## 6 傍聴人の数

2人

## 7 非公開の理由

—

## 8 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・ 委 員：村田敏昭（会長）、川住健作（副会長）、山井広子（副会長）  
石川美恵子、大瀧幸治、加藤國治、神崎 淑、小林雅史、高橋敏光、  
高橋 誠、高宮宏一、平良木美佐江、山本一男

- ・ 事務局：南部まちづくりセンター 堀川センター長、五十嵐主任

## 9 発言の内容

### 【五十嵐主任】

- ・ 土屋委員を除く13人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 同条例第8条第1項の規定により、議長は村田会長が務めることを報告

### 【村田会長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 会議録の確認：大瀧委員、石川委員に依頼

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【堀川センター長】

・資料により説明

【村田会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

—次第3報告（1）令和2年度地域活動支援事業の完了について—

【村田会長】

次第3報告（1）令和2年度地域活動支援事業の完了について、事務局に説明を求める。

【堀川センター長】

・資料により説明

【村田会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求める。

特に整理No.9番について委員から意見をいただければと思います。

【石川委員】

厨子を修理することは、文化財と同格でないかと思い賛成しなかった。文化財まで手を出したらきりが無い。でも、皆さんの結果なので了承している。今回は、十一面千手観音坐像は文化財で厨子は町内の所有物ということであった。でも、説明を聞く限り一体だと考え、文化財ではないかと思っている。こういうものに手を出すと神社仏閣まで入るため、今後の課題にしたいと思う。しかし、寄付を募って8万5千円集まったので努力されたことは評価できる。

【神崎委員】

整理No.5 上越ミニバス教室のJMBサザンカップは中止になったと書かれており、開催されていないように見える。この支出の取り扱いについて事務局はどう承認したのか。

【堀川センター長】

サザンカップは開催されていないが、その準備として購入したものを経費として

いる。結果的にコロナ禍で実施できなかった場合は、どの団体でも準備に要した経費は認めている。この団体も何度も実施しようと最後まで努力はしたが、実際には開催できなかったと聞いている。

【村田会長】

以上で質疑を終了する。

—次第4議題（1）自主的審議事項「金谷区の防災機能強化について」—

【村田会長】

前回の会議では、市民安全課並びに危機管理課から説明を受けた。その後の協議の中で、小林委員から防災委員会で貸し出しをしている防災講習用のDVDを参考のために見てはどうかとの提案があった。本日はそのDVDを視聴する。

一本目のタイトルは「地震水害から命を守る、生き抜くための自助共助」で二本目は「地域の人々を戦力に自主防災の新しい挑戦」となる。

[DVD 2本を視聴]（1本約24分）

【村田会長】

各委員からDVD 2本を視聴した感想等の発言を求める。その上で、自主的審議事項「金谷区の防災機能強化」の協議に結びつけて行きたい。

【山本委員】

ためになった。

【平良木委員】

特に2本目で、普段からいろいろな視点で取り組まれている。ポイントは、住民の防災意識と会員の意思。本当に大事だけど一番難しいところだと思った。

【高宮委員】

我が町内でも「自助」「共助」の大切さ。一番大事なのは、町内の輪と隣同士の論であり、これを活かせたらと感じた。

【高橋誠委員】

向こう三軒両隣。高宮委員が言われたとおり、近所の付き合い、或いは近所の面倒を見るといったことが一番大事だと思う気がする。もうひとつ、金谷区は災害が

非常に少ない場所で、住民の意識の高まりというのが非常に少ない気がする。その辺をどのようにして、地域住民の気持ちを高揚させるか。それがこれからの取り組みではないかと思う。

**【高橋敏光委員】**

町内では市から、避難要援護者名簿を貰っている。私の町内では、この活用について誰が誰を助けるかというカードでの整理はやめて、班単位でここに要援護者がいるというお知らせをしている。これは、年に1回更新になるので、年1回の町内の防災組織の説明会で提示している。自分達の班のことだけを確認するようにしている。夜の災害は連絡がとれるが、昼間は働いている方が多いため災害があった場合、連絡が取れない実情もある。自助も共助もなく、自分の力で何とかしなければいけない状況もある。DVDは理想ではあるが難しい。

**【小林委員】**

特に二本目は、かなり先進的な取り組みをしている事例である。委員の皆さんが言われるとおりに、住民の意識をいかに高めるかということが最大のポイントだと共通の認識をもった。

DVDでは土砂災害や火災であり、ある種の災害に特化して強化した取り組みをしている事例を紹介していたが、金谷地区は広く災害が少ないなど、その地域のどういうところを注意すべきか。一律ではなく、エリアごとの特性もある程度出てくると思う。的を絞った取り組みをしつつ、広い範囲にレビューして、また、良いところは採用するような取り組みも、金谷区の地域全体として考えればできるかと思う。紹介された地域は、非常に情熱的な人たちが集まっていると思うが、住民全員が同じレベルかと言ったら多分違うと感じる。そのため、広く底上げしていく活動が必要である。そこまでの特殊な部隊を構築するというよりは、今ある組織・体制の中でいかに裾野を広げていくか、レベルアップしていくかということがポイントだと思う。今のDVDも、全住民が見ればもちろんいいと思うが簡単ではない。どこかのタイミングで、特に2本目のDVDは、広く多くの方に見てもらえる機会も大事ではないかと思う。

**【神崎委員】**

一本目は、個人や近所、お隣さん同士でやるような話。2本目は、すごく進み過

ぎている。その間のことを私たちはやらなくてはいけないと思う。それをどうしていったらいいのか、難しいところだと思う。二本目みたいなどころまで行くには、本当にすごく熱意を持った人が何人もいて、会を運営していかないとできないと思う。この地域協議会であそこまではいけないと思うので、今回のDVDを見て、今後何をしていけばいいかを考えるのは難しかったように思う。

#### 【加藤委員】

ここ数年、災害の経験がない。私の子どもの頃は青田川のすぐ近くで、結構水が溢れるので高台に逃げた記憶がある。今は川の整備によりほとんどない。私は上門前なので、水に関してはあまり心配していない状況である。DVDを見て一人一人の防災意識、これをいかに高めるかというのが課題の一つと思う。

#### 【大瀧委員】

金谷地区と言わずうちの町内だけを考えても、火災のほかその他災害が少ない。民生委員、町内の防災委員などがいるが、町民全体にいろいろな話がきていない状況である。そのため係がやればいいんだという意識が強い。もう少し一人一人の住民まで、今のような意識がこないといけないと思った。私の町内は火災ひとつをとっても、このところないもので、町内で話をして人も人の話のようにみんな受けとめている。そのため、隣近所の挨拶も知らない顔をしている人がいて困っている状況である。

#### 【石川委員】

早め早めの行動が鍵で防災意識ということになるが、自助共助のところで、あそこにこのような援護者がいるからと行って行ったら、助けに行った人も巻き込まれるという場合もある。とにかく一人一人が意識を持って、それを重点にしていかなければいけない。そして私たちのところは、土砂崩れとか大雨が降っても右へ逃げたらいいか左へ逃げたらいいかどちらも危険という感じで、とにかく自分で判断しなければならない。自分で自分の行動を決めなくてはいけない。人からの指示にしても、自分でもどちらに行ったら良いかわからないため、人の指示で動くこともできない。とにかく普段から自分たちが災害の時にどうするかを真剣に防災訓練等で話し合う機会が必要だと思った。

#### 【川住委員】

先ほどから自助共助という話が出ていたが、私もそう思う。具体的に見ていた中で、これなら簡単にできそうだと気づいたのは、避難した時に玄関に避難しましたと紙を貼っていた。パニック状態の中で鍵をかけて避難しているため、家の中を見るわけにいかないので、人がいるのかいないのかわからない。そのため避難しましたと出ていけば、探す必要がない。簡単にできそうだと感じた。

**【山井副会長】**

本当に金谷地区は、今までの中越沖等の地震の時も被害があまりなかったので、災害はあまりないと思っている。でも何かあった時には、自助共助だと思った。

**【村田会長】**

相対的にまとめると、金谷区はよい地域で災害のない安全安心な町だと改めて思った。そのような中にあっても、今までなかったところが災害になっているので、可能性は万分の1かもしれないがその時に備えて、取り組んで強化していかなければいけない。それが今回の防災機能強化になっていく。

今の皆さんの感想・意見を取りまとめながら、今後、金谷区の防災機能の強化につなげて進めていきたいと思う。

正副会長で協議し提案することで委員の了承を得る。

以上で次第3議題（1）自主的審議事項「金谷区の防災機能強化について」を終了する。

—次第5報告（1）令和3年度広報編集委員の確認について—

**【村田会長】**

次第5の、令和3年度の広報編集委員について確認する。

新しい委員が多いので改めて、編集委員の業務について確認させてほしい。

**【堀川センター長】**

地域協議会だよりは事務局の方で、原案を作成する。その内容を編集委員から確認してもらい、意見があればそれを修正して発行している。

**【村田会長】**

昨年は、石川委員、石野委員、大瀧委員、加藤委員にお願いした。令和3年度は、

順番で神崎委員、小林委員、高橋敏光委員の3人をお願いしたい。

【高橋敏光委員】

辞退したい。

【村田会長】

高橋敏光委員ができないとのことなので、次の順で、高橋誠委員をお願いしたい。

- ・高橋誠委員の了承を得る。

—次第6 事務連絡—

【村田会長】

次第6 事務連絡について、事務局に説明を求める。

【堀川センター長】

- ・今後の日程

令和3年度第2回地域協議会

5月25日（火）午後5時30分から 福祉交流プラザ

令和3年度第3回地域協議会

5月26日（水）午後5時30分から 福祉交流プラザ

- ・内 容：令和3年度地域活動支援事業の審査・採択

- ・当日配布資料：ウィズじょうえつからのおたより

上越市創造行政研究所ニュースレター

上越市「地域の宝」制度チラシ

【村田会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

本日の議題は全て終了した。

- ・会議の閉会を宣言

10 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課

南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

1 1 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。